

【市民文教委員会】 第 7 次舞鶴市総合計画・後期実行計画 点検評価項目 進捗状況

No.	1
-----	---

第 1 編	まちづくり戦略
第 1 章	希望がもてるまちづくり
第 1 節	子育て・教育環境の充実

点検評価項目	3 夢に向かって将来を切り開く子どもを育成するための環境づくり					
	(1) 生きる力を育み子どもの夢をかなえる教育の推進（知・徳・体の育成）					
	①確かな学力の育成（知）					
	小中一貫教育により、義務教育9年間を終了するのにふさわしい学力の定着や豊かな人間性・社会性の育成を図るとともに、ICT（情報通信技術）の効果的な活用などにより「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組み、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成します。					
	数値目標	授業がよくわかったと回答した児童生徒の割合（全国学力学習状況調査）				
	年度	2022年	2023年 （令和5年）	2024年 （令和6年）	2025年 （令和7年）	2026年 （令和8年）
	目標値	83.7% （基準値） 小学校6年生	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%
	実績値		86.6%	81.7%	76.5%	—
	目標値	80.0% （基準値） 中学校3年生	82.0%	82.0%	82.0%	82.0%
	実績値		77.6%	80.3%	76.4%	—
数値目標に係る特記事項						
点検評価項目施策の推進に係る説明						
令和7年度取組・進捗状況						

○全国および京都府の学力・学習状況調査結果の分析に加え、小中一貫教育を通じた中学校区ごとの学力課題の共通理解を推進し、義務教育9年間を見通した確かな学力の定着と、豊かな人間性・社会性を育む授業改善を展開した。

○個々の特性や多様な背景にかかわらず、全ての児童生徒が共に学び合える「インクルーシブな学校運営モデル事業」の研究を城南中学校区において推進した。子ども同士が自然につながりを深められる環境づくりを進めるとともに、特別支援教育コーディネーターを活用し、小・中学校間の切れ目ない支援に努めた。

○授業デザインプログラム「舞ラーニングVer.2」による授業改善を図るとともに、ICTの効果的な活用を推進するため、外部講師を招聘した「授業づくりリーダー研修」を実施したほか、GIGA研究校の実践事例を共有し、教員が相互に学び合う機会の充実を図った。

○これらの取組と指導主事等による学校訪問指導や校内研修を一体的に展開することで、児童生徒が主体的に探究し学び続ける「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進した。

取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について

各種学力調査の分析を踏まえ、対話や意見交流を深めるとともに「自分の言葉で書き、考える活動」や「基礎基本の確実な定着」を重視した授業改善に努める。これらを通じて、困難な課題に粘り強く挑戦する力を育むとともに、認知能力と一人ひとりの個性を伸ばす非認知能力を一体的に育む教育を推進する。

担当課

学校教育課

【市民文教委員会】 第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画 点検評価項目 進捗状況

No. 2

第1編	まちづくり戦略
第1章	希望がもてるまちづくり
第1節	子育て・教育環境の充実

点検評価項目

3 夢に向かって将来を切り開く子どもを育成するための環境づくり					
(1) 生きる力を育み子どもの夢をかなえる教育の推進（知・徳・体の育成）					
②豊かな心の育成（徳）					
道徳教育・人権教育を通じて相手を思いやり、親や周りの人々に感謝する豊かな心を育成します。 また、いじめ防止基本方針に基づき、いじめを絶対に許さない取組を推進し、社会全体で子どもを守る環境づくりを進めます。 ふるさと舞鶴の豊かな自然や歴史・文化などに愛着や誇りを持った児童生徒を育成するとともに、ボランティア活動や自然体験活動、地域行事への参加など、豊かな体験の充実を図ります。					
数値目標	自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合（全国学力学習状況調査）				
年度	2022年	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)
目標値	77.5% (基準値)	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
実績値	小学校6年生	80.3%	77.2%	82.4%	—
目標値	72.6% (基準値)	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%
実績値	中学校3年生	77.3%	79.5%	85.9%	—
数値目標に係る特記事項					
点検評価項目施策の推進に係る説明					
令和7年度取組・進捗状況					
○いじめの未然防止や早期発見に向け、定期的なアンケート調査や面談を実施し、児童生徒の状況把握と適切な対応に努めた。また、1人1台端末を活用した相談ツール「まいづることも相談」の運用により、不安や悩みを抱える児童生徒の迅速な支援を図った。特にインターネット上のトラブルやいじめの防止に向けては、情報活用能力を育む教材「GIGAワークブック まいづる」の監修者を招いた教員研修を実施し、対話型授業をはじめとする実践的な指導法の習得に努めた。 ○多様性を認め合う心豊かな児童生徒を育成する人権教育を推進するとともに、全教員が参加する「舞鶴市人権教育研究協議会」や新規採用教員を対象とした研修会などを通じ、教員の資質向上を図った。このほか、相手を思いやる心や郷土愛を育む教育活動として、小学6年生を対象としたふるさと学習（舞鶴引揚記念館の見学）を実施したほか、各学校において地域の実態に応じた多様な体験活動を推進した。					

○いじめの未然防止や早期発見に向け、定期的なアンケート調査や面談を実施し、児童生徒の状況把握と適切な対応に努めた。また、1人1台端末を活用した相談ツール「まいづることも相談」の運用により、不安や悩みを抱える児童生徒の迅速な支援を図った。特にインターネット上のトラブルやいじめの防止に向けては、情報活用能力を育む教材「GIGAワークブック まいづる」の監修者を招いた教員研修を実施し、対話型授業をはじめとする実践的な指導法の習得に努めた。

○多様性を認め合う心豊かな児童生徒を育成する人権教育を推進するとともに、全教員が参加する「舞鶴市人権教育研究協議会」や新規採用教員を対象とした研修会などを通じ、教員の資質向上を図った。このほか、相手を思いやる心や郷土愛を育む教育活動として、小学6年生を対象としたふるさと学習（舞鶴引揚記念館の見学）を実施したほか、各学校において地域の実態に応じた多様な体験活動を推進した。

	取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について
	いじめの防止に向け、指導主事による積極的な学校訪問や「まいづるこども相談」の周知徹底により、児童生徒の多様な悩みに寄り添う早期対応に引き続き努めるとともに、研修成果を活かした「GIGAワークブック まいづる」による対話型授業の充実を図り、ネットトラブルの未然防止を徹底する。さらに、城南中学校区におけるインクルーシブ教育の実践事例や知見を共有しながら、互いの個性や違いを認め合い安心して過ごせる「心理的安全性」の高い学校づくりを推進する。

担当課	学校教育課
-----	-------

【市民文教委員会】第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画 点検評価項目 進捗状況

No.

3

第1編	まちづくり戦略
第1章	希望がもてるまちづくり
第1節	子育て・教育環境の充実

点検評価項目	3 夢に向かって将来を切り開く子どもを育成するための環境づくり					
	(1) 生きる力を育み子どもの夢をかなえる教育の推進（知・徳・体の育成）					
	④個性を伸ばし児童生徒一人ひとりを大切にした学校教育の推進					
	誰ひとり取り残すことなく一人ひとりの能力を最大限に伸ばす「個別最適な学び」を推進するとともに、特別支援教育支援員を配置するなど、特別支援教育の充実を図ります。 不登校については、学校と教育支援センター「明日葉」、フリースクール等が連携し、解決に向けた取組を充実します。 また、将来の夢を育み、その夢を実現するためのキャリア教育を推進するとともに、グローバルに活躍する人材を育成するため、外国語でコミュニケーションを図る資質・能力を育成します。					
	数値目標	不登校の出現率				
	年度	2022年	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)
	目標値	1.92% (基準値) 小学校6年生	1.73%	1.60%	1.40%	1.20%
	実績値		1.77%	2.43%	2.24%	
	目標値	7.31% (基準値) 中学校3年生	7.00%	6.50%	6.00%	5.00%
	実績値		8.63%	9.17%	8.19%	
	数値目標に係る特記事項					
	数値目標	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合（全国学力学習状況調査）				
	年度	2022年	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)
	目標値	80.0% (基準値) 小学校6年生	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%
	実績値		82.9%	81.8%	78.8%	
	目標値	63.2% (基準値) 中学校3年生	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
	実績値		62.6%	62.6%	65.4%	
数値目標に係る特記事項						
点検評価項目施策の推進に係る説明						
令和7年度取組・進捗状況						

○個に応じた教育の充実のため、少人数授業やチームティーチング等の少人数教育を実施した。不登校対策については、各学校におけるきめ細かな支援に加え、教育支援センター「明日葉」やフリースクール等と連携し、未然防止と解消に向けた取組を進めた。また、特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制を整備するとともに、特別支援教育支援員を配置するなど、個々の教育的ニーズに応じた適切な特別支援教育の推進に努めた。

○児童生徒が将来の夢を育み、その実現を目指すため、小学校では講演会や芸術鑑賞などの文化体験を通してキャリア教育の充実に取り組むとともに、中学校においては、ふるさと学習に加え、希望する進路の実現に向けた高等学校等の説明会を実施した。

○外国語教育においては、外国語指導助手（ALT）を活用し、普段の授業とは異なる雰囲気の中で多くのALTと英語で交流する「Fun Fun イングリッシュ」を実施した。また、学習意欲の向上を図るため、英語検定に挑戦する生徒の検定料を支援する「検定チャレンジ」に取り組み、主体的にコミュニケーションを図ろうとする資質・能力の育成に努めた。

取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について

教育支援センター「明日葉」の機能を強化し、アウトリーチ（訪問支援等）を拡充するとともに、福祉部門等との緊密な多機関連携による組織的な支援体制を確立する。また、ふるさと学習等の充実に向け、教員が地域の歴史・文化や地元企業等の見学を通して指導の引き出しを広げ、確実な授業実践への還元に努める。さらに、生徒が自ら企画する学校生活の向上や地域活性化の取組を強力に支援することで、自らの将来や夢を描き、主体的に挑戦する力を育む。

担当課

学校教育課

【市民文教委員会】 第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画 点検評価項目 進捗状況

No. 4

第1編	まちづくり戦略
第1章	希望がもてるまちづくり
第1節	子育て・教育環境の充実

点検評価項目

3 夢に向かって将来を切り開く子どもを育成するための環境づくり					
(2) 豊かな学びを支える教育基盤整備の推進					
②学校施設の長寿命化と質の高い教育環境づくりの推進					
今後、更新時期を迎える学校施設について、学校施設長寿命化計画に基づく計画的な学校施設の長寿命化等に取り組み、安全・安心な教育環境を確保するとともに、財政負担の抑制とコストの平準化を図ります。					
また、情報活用能力を育成するためのICT（情報通信技術）教育環境の充実を図るとともに、質の高い学びを実現するための学校図書館の充実を図ります。					
少子化の進行状況を踏まえ、学校の適正規模・適正配置について検討を進めます。					
数値目標	—				
年度	2022年	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)
目標値	—	—	—	—	—
実績値		—	—	—	—
数値目標に係る特記事項					
点検評価項目施策の推進に係る説明					
令和7年度取組・進捗状況					
○学校施設の安全性及び機能性を確保するため、「学校施設長寿命化計画」に基づき老朽化した施設の改修を計画的に進め、長寿命化を図るとともに安全・安心な教育環境を整備した。					
〈改修内容〉					
・青葉中学校第一体育館長寿命化改修工事					
○GIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台の学習用端末を一斉更新して学びを保障する環境を整備するとともに、情報活用能力の育成を図るため、活用型情報モラル教材「GIGAワークブック まいづる」を用いた外部講師による示範授業を実施するなど、実践的なICT教育の推進と環境の充実を図った。					
また、図書館課との連携のもと、学習用端末で利用できる電子図書館のアカウントを全児童生徒へ配布し、電子書籍の活用を進めており、さらに、市立図書館司書による学校訪問での「ブックトーク」の実施や、学校図書館担当教員と司書との連携推進を通じ、子どもたちの読書・学習活動および学校図書館の運営充実に取り組んだ。					
○「より教育効果を上げていくための教育環境のあり方」や「子どもたちにとってより良い学校教育を実現するために市として取り組むこと」を示した学校規模適正化ビジョンを策定した。					
取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について					

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・学校施設長寿命化計画を基本に学校規模適正化ビジョンに合わせた整備を推進する。・情報活用能力の育成に向け、実践的教材「GIGAワークブック まいづる」を活用した計画的な情報モラル教育等を推進する。あわせて、学校と市立図書館との連携により、司書の専門性を活かしたブックトークや魅力的な図書環境づくりを進め、児童生徒が本に親しむ読書・学習活動のさらなる充実を図る。・ビジョンにおいて「優先的に取り組む」と位置付けた小学校について、保護者や地域住民等への説明や意見交換を行う。 |
|--|---|

担当課	教育総務課、学校教育課、教育未来課
-----	-------------------